



かがやき

かんがえる
かんばる
かぎさ
かぎ

時津町立鳴鼓小学校
学校だより R6年度第1号

令和6年4月10日
文責：校長 今井大輔

令和6年度スタート

修了式後に、チューリップの蕾が開き始め、子供たちが登校してこない春休みの真つただ中に、桜と共に満開になりました。見事なコントラストを子供に見せることができなかつたことを少し残念に思いながら、春休みを過ごしていました。

左底下公園で満開の桜を眺めていると、鳴鼓小在籍の親子が花見に来られていました。「雨が降って散る前に来ました。」とのことでした。美しいものを愛でる気持ちを親子で共有するその場に居合わせることができ、とてもほっこりとした時間をいただきました。

さて、令和6年度が始まりました。入学、進級おめでとうございます。鳴鼓小学校校長3年目となりました今井大輔です。どうぞ、よろしくお願いいたします。今年度も子供たち一人一人を輝かせ、学校全体が輝けるよう、職員一同一丸となって取り組んでいきたいと思っております。



4月1日の鳴鼓坂と校庭

かがやき鳴鼓っ子

鳴鼓小のスローガン

- 「かがやき 鳴鼓っ子」
- 一人一人のウェルビーイング
- 「かがやき」は、これまでと同様の意味です。
- 学習や生活場面で「かんがえる」
- 自分でできたことを「がんばる」
- 自他に対して「やさしく」
- 自分自身を高めるために「きたえる」

しかし、今年度からサブテーマを変更しております。キーワードは、「ウェルビーイング」。始業式の中で、子供たちへ次のように語りました。

今皆さんは、「ウェルビーイング」って聞いたことありませんか？

「ウェルビーイング」は、日本語で言うと「幸せに生きている状態」のことなんです。

例えば、こんな時、みんなは幸せを感じますよね？
運動して、体が元気になった時
友達と遊んだり、家族と話したりして、心が楽しい時
勉強して、新しいことを知った時

何か目標を達成して、自分が成長したと感じた時

「ウェルビーイング」は、こうした心の幸せだけでなく、体の健康や、周りの人と良い関係を築くことなども含めた、もっと大きな幸せを表す言葉なんです。

つまり、「ウェルビーイング」を高めるためには、体を動かすこと

友達や家族と仲良くすること

勉強や好きなことに集中すること

自分を大切にすること

毎日、色々なことにチャレンジして、心も体も元気に過ごせば、自然と「ウェルビーイング」も高まっていくんですよ。

そのためにはどうすれば、いいか？そんなに難しいことではありません。 「かがやき」を一つずつやっていけばいいのです。

休み時間に外で遊んだり、体育の授業を頑張ったりして、体を動かしてみよう。

↓「きたえる」

友達と協力してゲームをしたり、困っている人を助けたりして、周りの人と仲良くしてみよう。

↓「やさしく」

(右斜め下へ続く)

難しい問題に挑戦したり、新しいことを学んだりして、勉強や好きなことに集中してみよう。
↓「かんがえる」
自分自身を高めたり、友達や家族のためにがんばったりして、自分を大切にしてみよう。

↓「がんばる」
「かがやき 鳴鼓っ子」を目指して、取り組んでいけば、ばっちりです。
今日から「ウェルビーイング」を高めて、毎日をもっと楽しく、幸せに過ごしていけるようにしましょう！

全てを子供たちが理解できたかは、自信がありませんが、思いは伝わったと思います。これからも、より具体的に示しながら、「ウェルビーイング」の向上を目指して頑張っていきたいと思っています。

また、今年度から、鳴鼓小学校は「コミュニティスクール」となります。詳しい内容は、今後追って紹介していきます。鳴鼓小の子供、教師、保護者のみではなく、地域の方を始め、鳴鼓小を中心としたエリアの皆様の「ウェルビーイング」の向上の助けになればと考えています。

